

令和6年度事業報告

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

特産農作物の生産性と品質の向上を図るため、網走及び十勝の各特産種苗センターにおいて、北海道庁及び関係団体と協議して樹立した計画に基づき、豆類、馬鈴しょ、麦類等の優良種苗の生産・配布を実施した。

本年度の生産については、網走・十勝地方ともに生育期の高温により、登熟期間が短くなり麦、小豆、馬鈴しょ、そばは小粒傾向となった。

試験調査については、馬鈴しょ育成機関から受託して実施する新品種開発及び普及促進のための種いもの増殖を引続き実施するとともに、馬鈴しょ海外導入品種についての栽培試験及びナガイモ等についての地域適応性、採種技術等に関する試験調査を引続き関係機関より受託して実施した。

また、特産農作物に関する品種、種苗、生産技術、産地情報を主体とした情報誌「特産種苗」を引き続き発行するとともに、近年重要性が高まっている加工用馬鈴しょについて、加工性に優れた新品種の早期育成と新品種の実用化を結ぶ「ばれいしょ加工適性研究会」を主催する等情報提供活動の強化に努めた。

1. 優良原種苗の生産・配布

(1) 豆類等原原種・原種等の生産配布

北海道庁等の助成を得つつ、北海道及び関係団体と協議して樹立した生産計画に基づき、網走及び十勝特産種苗センターにおいて、豆類（大豆、小豆、いんげん、高級菜豆）の原原種ほ・原種ほ等計 14.7ha、麦類（小麦、大麦）の原種ほ等 14.8ha 及びそばの原原種ほ 1.0ha を設置して種子生産を行った。

網走特産センターのいんげんに昨年に引き続き傘枯れ病が発生し抜取など対策を強化したことから収穫面積が減少したが、天候に恵まれ、豆類全体の生産量は 30.4t（計画比 105%）となった。本来目的種子配布量は 21.3t（計画比 128%）となった。いんげんの原原種の実需者の品質面での不安に対応するため、困障の強化・調整作業の内部化など防疫体制の強化を図ることとしている。また、大豆のユキホマレの原原種が逼迫していることに対応して、引続き緊急原種の生産を行った。

前年度に引き続いて（公財）日本豆類協会の公募事業である豆類振興事業に応募して 24,128 千円の助成を受け、優良な豆類原原種・原種の優良種子の生産配布をより計画的・安定的に実施していくために必要な機械器具、生産基盤等の整備及び豆類に関する調査等を実施した。

麦類については、昨年に引続き平年作を上回り、麦類全体の生産量は 83.9t（計画比 106%）、種子配布量は 74.2t となった。

そばについては、順調に生育したため生産量は1,336kg(計画比111%)となった、一方、種子配布数量は需要が少なかったため計画を大きく下回る(計画比70%)の541kg(2年産13kg、3年産1kg、4年産1kg、5年産526kg)となった。

(2) 馬鈴しょ原種の生産配付

北海道庁及び関係団体と協議して樹立した生産計画に基づき、網走及び十勝特産種苗センターにおいて、原種ほ13.3haを設置して種子生産を行った。生産量は347.3t(計画比96%)で、種子配布量は294.7t(計画比90%)となった。

萌芽不良と、萌芽期以降の高温の日が続き、生育ステージが早く経過したため塊茎は小粒傾向になった。

(3) ナガイモ原原種等の生産配付

女満別町農業協同組合からの委託により、網走特産種苗センターにおいて、ナガイモの原原種ほ15a、原種ほ50aを設置し、種苗の生産・配布を行った。生産量は29.1t(計画比149%)で、種子配布量は29.1t(計画比119%)となった。

植付けは平年より4日遅かったが、6月中旬以降の好天に恵まれ生育は順調進んだ。7月下旬の降雨と高温により生育が旺盛となり根部肥大も順調に進んだ。原原種は収穫時の折損が多く、規格内率が50.2%と平年(65.6%)を下回った。

2 試験調査等の実施

(1) 馬鈴しょ海外導入品種及びMT等栽培試験

十勝特産種苗センターにおいて、(株)ホープ及びジェーシービー(株)からの委託により、海外導入品種についてMT(マイクロチューバー)及びMT由来種苗の栽培試験を行い、品種特性並びにMT種苗生産技術についての調査を行った。

(2) 馬鈴しょ育成品種栽培試験

十勝特産種苗センターにおいて、ホクレンからの委託より、海外導入品種のMnT(ミニチューバー)等について栽培試験を行うとともに、試験用元種いも生産及び適性試験用種いもの増殖生産を行った。

(3) 新品種開発・普及促進用種馬鈴しょ生産試験

十勝特産種苗センターにおいて、馬鈴しょの育種を行っている北海道農業研究センター、北見農業試験場、カルビーポテト(株)からの委託により、馬鈴しょ新品種開発のための奨励品種決定調査に供する種馬鈴しょの生産並びに新品種育成後に早期に普及促進を図るための普及展示栽培用種いもの生産を行った。

(4) 馬鈴しょ原種等ウイルス病後代検定

十勝特産種苗センターにおいて、十勝農業協同組合連合会と共同して十勝地域で生産された原種ほ及び採種ほ産種馬鈴しょについてウイルス病及び黒あし病の罹病状況を調査し、種馬鈴しょの栽培情報として提供した。

3. 情報の提供

(1) 「特産種苗」の発行

特産農作物の振興に資するため、特産農作物に関する品種、種苗、生産技術、産地情報を主体とした情報誌「特産種苗」を、「特集 赤米・黒米等の生産・供給」、「雑穀類の生産状況」として発行し、関係機関等に配布するとともに、ホームページでも広く提供した。

(2) ばれいしょ加工適性研究会

食品加工用ばれいしょの需要拡大による国産ばれいしょの生産と加工産業の振興の重要性に鑑み、近年重要性が高まっている加工適性に優れた馬鈴しょ品種の早期育成と普及を目指した育種、生産、加工の各分野の専門家で構成するばれいしょ加工適性研究会を平成15年に組織し、令和6年度においても従前に引き続き以下の事業を実施した。

① 加工試験の実施

北海道農業研究センター、北見農業試験場、長崎県農林技術開発センター、ホクレン農業総合研究所育成の14品種・系統を食品加工メーカー7社の協力を得てポテトチップス、フライドポテト、コロケ、サラダ等への加工試験を実施した。

② ばれいしょ加工適性研究会の開催

令和7年2月13・14日に北海道農業研究センター芽室研究拠点（芽室町）の協力を得て、品種育成機関、加工業者、生産団体等から構成されている委員14名のほか農林水産省、北海道庁、生産者団体、加工業者等約100名の参加により、加工試験データをもとに加工用途毎の比較検討及び次年度に向けた試験品種の検討を行う研究会を、Web会議を併用する方法で開催した。

③ 新品種等に関する情報提供

加工試験の結果、供試品種の来歴、栽培・加工特性等研究会で検討した資料を取りまとめ、関係機関等に提供した。

(3) 日本種馬鈴薯協会の運営

主要種馬鈴薯採種道県の北海道、長崎県、熊本県の種馬鈴薯生産団体及び全国農業組合連合会により構成されている日本種馬鈴薯協会の事務局としてその運営に当たり、種子用ばれいしょの生産力向上にむけた補助事業の紹介など、情報の収集・提供を行った。

(4) ホームページの運営

ホームページを通じて特産種苗センターでの種苗生産状況や特産農作物に関する情報提供を行った。

4. 生産基盤の整備

(1) 健全種苗生産体制の強化

病虫害侵入防止対策について、地域と連携し、適切な防除、車両洗浄等の実施、隣接農家との作付作物の調整等を行うとともに、網走特産種苗センターにおいて、種子馬鈴薯消毒槽の整備を行う等防疫体制の強化を行った。

(2) 高品質種苗の供給体制の強化

馬鈴しょの生産体制強化のため、網走特産センターにおいて全自動ポテトカッティングプランターの整備を行った。また、十勝特産センターにおいて粒径選別機の整備を行った。

(3) ほ場の土壌改善等

合理的な4年輪作を堅持しつつ、有機質補給等のため緑肥作物の導入等により土壌の改善を図った。また、十勝特産種苗センターにおいて暗渠排水整備を行った。

(4) 機械・施設の整備等

機械の老朽化に伴う修理費の増加及び高性能機械等の普及に対応して、トラクタ、麦用ドリル、自動操舵補助装置本体、ワゴン車を網走特産種苗センターに、大型デジタル台秤、小麦乾燥機、4 tクレーン付きトラックを十勝特産種苗センターに導入する等の機械施設の更新・整備を進めた。

(5) 技術習得等

特産物種苗等の生産・配布の要請に対する的確に応えられる体制とするため、各種技術研修会等への参加、技術交流検討会の開催等により種苗生産に係る技術習得に努めた。

1 令和6年度種子生産計画・生産実績比（網走＋十勝 合計）

作物名	品種名	種子種類	センター名		6年度生産			
					面積(a)	計画(kg)(A)	実績(kg)(B)	B/A(%)
大豆	ユキホマレ	緊急原種		十勝	30	660	995	151
	ユキホマレ	原種	網走		50	1,000	1,112	111
	とよみづき	原種	網走		110	2,200	3,177	144
	ユキシズカ	原種		十勝	20	440	836	190
		採種		十勝	200	4,800	6,442	134
小豆	エリモ167	原種	網走		60	1,200	1,381	115
	きたろまん	原原種		十勝	40	800	900	
	きたほたる	原種		十勝	20	440	529	120
		採種		十勝	150	3,600	2,917	81
いんげん	大正金時	原原種	網走	十勝	170	3,080	2,189	71
		原種	網走		50	780	659	84
	福勝	原原種	網走		220	2,640	3,420	130
	秋晴れ	原原種		十勝	190	3,800	2,133	56
	福うずら	原種		十勝	80	1,760	1,765	100
		採種		十勝	60	1,320	1,368	104
高級菜豆	福虎豆	原種	網走		10	200	240	120
	大白花	原種	網走		10	200	340	170
馬鈴しょ	ぼろしり	原種	網走		190	57,000	36,820	65
	スノーマーチ	原種	網走		30	9,600	8,680	90
	コナヒメ	原種	網走	十勝	360	113,400	118,327	104
	メイクイン	原種		十勝	100	26,000	27,688	106
	さやあかね	原種		十勝	10	2,700	2,988	111
	ホッカイコガネ	原種		十勝	190	51,300	58,392	114
	レッドムーン	原種		十勝	20	5,400	5,709	106
	フリア	原種		十勝	30	8,100	8,242	102
	オホーツクチップ	原種		十勝	200	54,000	45,724	85
	ゆめいころ	原種		十勝	40	10,800	11,926	110
	EPマジソン	原種		十勝	50	12,500	9,558	76
	ソレンティーナ	原種		十勝	40	12,500	7,094	57
	試験調査	—		十勝	70		6,186	
秋播小麦	きたほなみ	原種	網走	十勝	760	44,080	45,104	102
		採種		十勝	500	29,000	30,341	105
二条大麦	札育2号	原種	網走		220	6,380	8,480	133
そば	キタワセソバ	原原種		十勝	100	1,200	1,336	111
ナガイモ	JA	原原種	網走		15	4,500	4,073	91
		原種	網走		50	15,000	25,057	167

(2) 品目別

項目	センター名		6年度生産			
			面積(a)	計画(kg)(A)	実績(kg)(B)	B/A(%)
豆類	網走	十勝	1,470	28,920	30,403	105
馬鈴しょ	網走	十勝	1,330	363,300	347,334	96
麦類	網走	十勝	1,480	79,460	83,925	106
そば		十勝	100	1,200	1,336	111
ナガイモ	網走		65	19,500	29,130	149
合計	網走	十勝	4,445	492,380	492,128	100

2 令和6年度種子生産・配布実績

(1) 生産年別

①令和元年産種子の配布

作物名	品種名	種子種類	センター名		前年度からの繰越量(kg)	6年度配布等量(kg)			
						本来目的種子	その他種子	その他	計
小豆	エリモ167	原原種		十勝	108	108	0	0	108

②令和2年産種子の配布

作物名	品種名	種子種類	センター名		前年度からの繰越量(kg)	6年度配布等量(kg)			
						本来目的種子	その他種子	その他	計
小豆	きたろまん	原原種		十勝	287	205	0	82	287
そば	キタワセソバ	原原種		十勝	13	13	0	0	13

③令和3年産種子の配布

作物名	品種名	種子種類	センター名		前年度からの繰越量(kg)	6年度配布等量(kg)			
						本来目的種子	その他種子	その他	計
小豆	きたろまん	原原種		十勝	238	10	0	0	10
いんげん	大正金時	原原種		十勝	1380	410	0	0	410
そば	キタワセソバ	原原種		十勝	798	1	0	0	1

④令和4年産種子の配布

作物名	品種名	種子種類	センター名		前年度からの繰越量(kg)	6年度配布等量(kg)			
						本来目的種子	その他種子	その他	計
いんげん	大正金時	原原種	網走	十勝	1,124	10	0	525	535
	福勝	原原種	網走		2,319	1,500	0	0	1,500
	福良金時	原原種		十勝	3,215	180	0	47	227
	福白金時	原原種		十勝	150	150	0	0	150
そば	キタワセソバ	原原種		十勝	999	1	0	0	1

⑤令和5年産種子の配布

作物名	品種名	種子種類	センター名		前年度からの繰越量(kg)	6年度配布等量(kg)			
						本来目的種子	その他種子	その他	計
大豆	ユキホマレ	原種	網走		140	0	0	140	140
	とよみづき	原種	網走		1,950	0	0	1,950	1,950
小豆	エリモ167	原種	網走		910	840	0	70	910
	きたろまん	原原種		十勝	617	0	0	617	617
菜豆	大正金時	原原種		十勝	2,002	1,630	0	372	2,002
	秋晴れ	原原種		十勝	1,131	910	0	221	1,131
高級菜豆	福虎豆	原種	網走		180	60	0	120	180
	大白花	原種	網走		390	360	30	0	390
そば	キタワセソバ	原原種		十勝	575	526	0	0	526

⑥ 令和6年産種子の生産・配布

作物名	品種名	種子種類	センター名		6年度生産		6年度配布等量 (Kg)			
					面積 (a)	生産量 (kg)	本来目的種子	その他種子	その他	計
大豆	ユキホマレ	原種		十勝	30	995	870	0	125	995
	ユキホマレ	原種	網走		50	1,112	750	0	182	932
	とよみづき	原種	網走		110	3,177	1,650	0	357	2,007
	ユキシズカ	原種		十勝	20	836	240	562	34	836
採種			十勝	200	6,442	6,419	0	23	6,442	
小豆	エリモ167	原種	網走		60	1,381	0	0	91	91
	きたろまん	原原種		十勝	40	900	0	0	338	338
	きたほたる	原種		十勝	20	529	300	70	159	529
		採種		十勝	150	2,917	2,387	0	530	2,917
いんげん	大正金時	原原種	網走	十勝	170	2,189	0	0	1,029	1,029
		原種	網走		50	659	0	0	190	190
	福勝	原原種	網走		220	3,420	0	0	690	690
	秋晴れ	原原種		十勝	190	2,133	0	0	233	233
	福うずら	原種		十勝	80	1,765	960	363	442	1,765
		採種		十勝	60	1,368	1,329	0	39	1,368
高級菜豆	福虎豆	原種	網走		10	240	0	0	30	30
	大白花	原種	網走		10	340	0	0	70	70
馬鈴しょ	ぼろしり	原種	網走		190	36,820	29,530	1,240	1,450	32,220
	スノーマーチ	原種	網走		30	8,680	7,280	180	1,220	8,680
	コナヒメ	原種	網走	十勝	360	118,327	95,205	17,860	5,262	118,327
	メイクイン	原種		十勝	100	27,688	21,700	0	5,988	27,688
	さやあかね	原種		十勝	10	2,988	2,100	600	288	2,988
	ホッカイコガネ	原種		十勝	190	58,392	47,260	0	11,132	58,392
	レッドムーン	原種		十勝	20	5,709	4,000	0	1,709	5,709
	フリア	原種		十勝	30	8,242	6,780	0	1,462	8,242
	オホーツクチップ	原種		十勝	200	45,724	36,240	0	9,484	45,724
	ゆめいころ	原種		十勝	40	11,926	10,600	0	1,326	11,926
	EPマジソン	原種		十勝	50	9,558	8,880	0	678	9,558
	ソレンティーナ	原種		十勝	40	7,094	5,260	0	1,834	7,094
	試験調査	—		十勝	70	6,186	0	0	6,186	6,186
小麦	きたほなみ	原種	網走	十勝	760	45,104	29,640	10,380	5,084	45,104
		採種		十勝	500	30,341	26,700	0	3,641	30,341
二条大麦	札育2号	原種	網走		220	8,480	5,500	1,930	1,050	8,480
そば	キタワセソバ	原原種		十勝	100	1,336	0	0	436	436
ナガイモ	JA	原原種	網走		15	4,073	4,073	0	0	4,073
		原種	網走		50	25,057	19,044	6,013	0	25,057

(2) 品目別

項 目	センター名		前年度か らの繰越 量(kg)	6年度生産		6年度配布等量 (kg)				6年度配布計画	
	網走	十勝		面積(a)	生産量 (kg)	本来目的 種子	その他 種子	その他	計	本来目的 種子	計画達成 率
豆 類 計	網走	十勝	16,141	1,470	30,403	21,278	1,025	8,706	31,009	16,590	128.3
馬鈴しよ計	網走	十勝	-	1,330	347,334	274,835	19,880	48,019	342,734	305,360	90.0
麦 類 計	網走	十勝	-	1,480	83,925	61,840	12,310	9,775	83,925	58,230	106.2
そ ば 計		十勝	2,385	100	1,336	541	0	436	977	768	70.4
ナガイモ計	網走		-	65	29,130	23,117	6,013	0	29,130	19,500	118.5
合 計	網走	十勝	18,526	4,445	492,128	381,611	39,228	66,936	487,775	400,448	95.3

II. 組織及び運営

1. 評議員会・役員会等の開催

(1) 評議員会等

定時評議員会 (令和6年6月13日東京国際フォーラム会議室において開催)

第1号議案 令和5年度財務諸表等(案)について

事務局から令和5年度財務諸表等について説明が、また、東條監事から監査意見書の報告があり、審議の後全員異議なく承認された。

第2号議案 評議員及び役員の報酬等並びに費用に関する規程の一部改正(案)について

事務局から、役員の給与を年棒制として月例給に一本化すること、退職金を支給しないことを踏まえた規程の一部改正について説明がされ、審議の後全員異議なく承認された。

報告事項

事務局から令和5年度事業報告についての報告があった。

評議員懇談会 (令和7年3月4日東京国際フォーラム会議室において開催)

懇談事項

令和7年度事業計画、令和7年度資産運用計画、令和7年度資金調達及び設備投資見込み、職員給与規程の一部改正、令和7年度収支予算等について懇談した。

(2) 理事会

第1回理事会 (令和6年5月22日東京国際フォーラム会議室において開催)

第1号議案 令和5年度年度事業報告(案)について

事務局から令和5年度事業報告(案)について説明があり、審議の後、異議なく原案通り決議された。

第2号議案 令和5年度財務諸表等(案)について

事務局から令和4年度財務諸表等(案)について説明があった後、小成監事から監査意見書の報告がなされた。審議の後、異議なく原案通り決議され、評議員会へ提案されることとなった。

第3号議案 令和6年度定時評議員会の開催について

理事長から、令和5年度財務諸表の承認等及び評議員及び役員の報酬並びに費用に関する規程の一部改正のため、令和6年度定時評議員会を6月13日に

開催することについて説明があった。審議の後、異議なく原案通り決議された。

報告事項

理事長及び専務理事から職務の執行状況についての報告があった。

第2回理事会（令和7年3月4日東京国際フォーラム会議室において開催）

第1号議案 令和7年度事業計画（案）について

事務局から令和7年度事業計画（案）について説明があり、審議の後、異議なく原案通り決議された。

第2号議案 令和7年度資産運用計画（案）について

事務局から令和7年度資産運用計画（案）について説明があり、審議の後、異議なく原案通り決議された。

第3号議案 令和7年度資金調達及び設備投資見込み（案）について

事務局から令和7年度資金調達及び設備投資見込み（案）について説明があり、審議の後、異議なく原案通り決議された。

第4号議案 職員給与規程の一部改正（案）について

事務局から職員給与規程の一部改正（案）について説明があり、審議の後、異議なく原案通り決議された。

第5号議案 令和7年度収支予算（案）について

事務局から令和7年度収支予算（案）について説明があり、審議の後、異議なく原案通り決議された。

報告事項

理事長及び専務理事から職務の執行状況について報告があった。

(3) 監査

監事監査

令和6年5月9日に小成毅彦監事及び東條功監事による令和5年度事業及び財務諸表等についての監査を受け、適正である旨の意見があった。

2. 評議員、理事及び監事

(1) 令和7年3月31日現在

①評議員

評議員 小 高 良 彦 元農林水産省技術総括審議官

評議員 染 英 昭 穀物乾燥貯蔵施設協会理事長

評議員 竹 森 三 治 (一社)日本パインアップル缶詰協会専務理事

評議員 夏 秋 啓 子 東京農業大学名誉教授
評議員 林 久 喜 筑波大学名誉教授
評議員 星 野 次 汪 岩手大学名誉教授

②理 事

理事長 小 栗 邦 夫 (公財) 日本農林漁業振興会常務理事
専務理事 藤 定 光太郎 (公財) 日本特産農作物種苗協会事務局長
理 事 石 村 裕 章 全国農業協同組合連合会米穀部次長
理 事 小 卷 克 巳 元福島県農業総合センター所長
理 事 佐々木 昭 博 東京農業大学総合研究所参与
理 事 鈴 木 良 典 井関農機株式会社顧問
理 事 長谷川 幸 男 ホクレン農業協同組合連合会農産部長
理 事 別 所 智 博 株式会社クボタ機械統括本部顧問
理 事 松 尾 元 (公財) 日本豆類協会常務理事

③監 事

監 事 小 成 毅 彦 (公財) 日本豆類協会総務部長
監 事 東 條 功 (一財) 大日本蚕糸会副会頭

(2) 評議員、理事・監事の異動
なし

3. 職 員

(1) 令和7年3月31日現在

①協会本部

事務局長	藤定光太郎
職 員	吉川 智春
参 与 (非常勤)	佐々木一郎

②網走特産種苗センター

場 長	徳本 易
職 員	土山 政信
職 員	今多 友幸
職 員	丸尾 博隆

③十勝特産種苗センター

場 長	上田 実
職 員	内海 宏信
職 員	竹内 浩二
再任用職員	長田 恭幸

事業報告の附属明細書

令和6年度事業報告には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」は存在しないので作成しない。